

2025年4月～2025年7月までの活動実績



- 令和7年度 中央区地域ケア研究集会 実行委員会への参加
- 東ブロック(中央区・天王寺区・東成区・生野区・城東区・鶴見区・浪速区)共同事業への参加
…東ブロックの回復期リハビリテーション病棟を有する病院との意見交換会の開催
- 区保健福祉課との定例会議開催
- 区役所担当者・コーディネーター合同研修会への参加
- 包括いきいき 介護と障がいの合同研修
- 中央区地域診断ワーキング
- 各事業者連絡会・四事業者連絡会への参画
- 令和7年度 中央区在宅医療・介護連携推進協議会 実務者会議
- 区地域包括支援センター運営協議会への参加
- 中央区認知症初期集中支援事業(オレンジチーム)関係者会議への参加
- 令和7年度 CoCo ネットちゅうおう会議への参加

2025年4月～2025年7月までの相談対応実績

- 10 件 その中から1事例をご紹介します

相談者	他府県の有床病院(地域包括ケア病棟)	相談対象者	89歳 男性 高齢者住宅入居中
相談内容 	夜間対応のないサービス付高齢者住宅に入所中に転倒し、脱水症状で急性期病院へ救急搬送。その後、近隣の病院の地域包括ケア病棟(相談元)へ転院。 入院を機に認知症状出現し、現在は車いす抑制、ベッド四点柵で対応。尿意、便意あり、介助にて対応可。 現時点の内服薬は3剤で薬価は高くない。介護保険区分変更し、入院中に認定調査の予定。 大阪市中央区在住の長男が、退院後の療養先の候補に大阪市中央区の可能性を示唆したため、情報収集を目的に当相談支援室に相談した。		
対応 	中央区および近隣区の老健の入所状況について、近隣他区の在宅医療介護連携コーディネーターを通じ、情報収集。 中央区、天王寺区、東成区、城東区の老健の入所状況について情報提供するとともに、大阪府下の介護医療院に関する情報、特養への申込状況などを相談者へ提供した。 近日中に長男へのICを予定しており、その席で説明することとなった。 後日、相談元の病院より経過報告の連絡があり、紹介された老健を長男が見学の上、入所申込をする予定との報告を受けた。		

「相談支援室」の役割

- ① 医療と介護の「橋渡し役」
- ② 医療・介護関係者や関係機関との「顔の見える関係」の構築
- ③ 切れ目のない医療・介護の提供体制構築のための「医療・介護分野における課題抽出と解決に向けた取組み支援」
- ④ 医療・介護関係者のスムーズな「情報共有」の支援
- ⑤ 区役所の在宅医療・介護連携推進事業担当職員との連携

多職種間の円滑な相互理解や情報の共有を行える体制を構築することを目指しています！